

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2026/7

第71回通常総会を開催	1
新役員名簿、新任副会長、組合永年勤続優良職員表彰受賞者	2
特集Ⅰ 中小企業組合を取り巻くデジタル化の現況	3
特集Ⅱ ものづくり補助金活用事例	4～5
中央会NEWS 京都青年中央会 第23期役員・事業計画	6
京都経済お天気	7
夏の交通事故防止府民運動	16
メルマガ案内	16

京都府中小企業団体中央会 第71回通常総会を開催

本会では、去る6月25日（木）、第71回通常総会をリーガロイヤルホテル京都において開催、鈴木一弥京都府副知事並びに岡田憲和京都市副市長をはじめ、行政・関係機関ご来賓、組合関係者約250名が出席した。

本総会では、令和7年度事業報告・収支決算承認や令和8年度事業計画・収支予算など6議案が可決決定された。

任期満了に伴う役員選挙では、安藤源行会長が再任されたほか、理事62名、監事5名が選出され、直後の理事会において副会長10名及び専務理事1名を選定した（役員名簿別掲）。

安藤会長より、本年度は70周年を終えた新たなスタートの年であり、改めて原点に戻り、「組合へ寄り添い現場目線による、組合員支援の強化」を活動テーマとして掲げると述べられた。また、今、改めて問われているのは「中小企業組合の存在意義」であり、個々の企業では対応が困難な課題であっても、組合だからこそ実現できる「共同事業」、「人材育成」、「人材確保」、「情報共有」、そして、「連携による課題解決」を進めていきたいと述べられた。

特別講演会では、デジタル庁 戦略・組織グループ 統括官 蓮井智哉氏を講師にお招きし、「これからの中小企業のデジタル化」をテーマにご講演いただいた。その中で、人手不足の中、中小企業の業務効率化にはデジタル技術の活用が不可欠である。紙やFAXでの業務を見直し、まずはデータ管理から始めること。システム導入時は補助金目的ではなく、現状の課題を洗い出し、仕事の進め方を見直すことが大切である。デジタル化やAI活用は手段に過ぎず、専門家に相談しつつ自社に合う方法を小さく試すことが重要だと強調された。

講演後、組合永年勤続優良職員表彰式並びに退任役員感謝状贈呈式を行った。



安藤会長挨拶



特別講演会【講師:蓮井智哉氏】



組合永年勤続優良職員表彰



退任役員感謝状贈呈式

＜令和8年度の重点方針＞

1. 組合巡回活動の計画的実施と現状把握による組織強化、事業活性化支援
2. 生産性向上、省力化、人材確保・定着等、中小企業等に対する経営力強化への取組支援
3. IT化・デジタル化・DXへの取組強化
4. 組合、組合員である中小企業等が抱える各種課題への適切な対応
5. 本会の組織強化と事業活性化への取組

まつ・ゆるす・ゆずる みんなの幸せ、笑顔がひろがる たった3つのおまじない

京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

京都府中小企業団体中央会 役員名簿 (令和8年6月25日 (総会・理事会) 選任)

役 名	氏 名	所 属 組 合 等	役職名	役 名	氏 名	所 属 組 合 等	役職名
会 長	安 藤 源 行	協同組合日新電機協力会	代 表 理 事	理 事	大 嶋 明	京都府自動車車体整備協同組合	理 事 長
副 会 長	大 嶋 喜 好	大 和 企 業 組 合	理 事 長	理 事	杉本哲也*	京都府トラック事業協同組合連合会	会 長
副 会 長	増 井 俊 三	明 和 協 同 企 業 組 合	代 表 理 事	理 事	松 井 信 五	京都中央葬祭業協同組合	理 事 長
副 会 長	宮 本 研 二	京都府プラスチック協同組合	理 事	理 事	桂田佳代子	京都コンピュータシステム事業協同組合	理 事 長
副 会 長	田 中 雅 一	京都府仏具協同組合	理 事 長	理 事	磯 橋 輝 彦	京都府旅館ホテル生活衛生同業組合	理 事 長
副 会 長	上 田 照 雄	京都府商店街振興組合連合会	理 事 長	理 事	森 敏 行	京都税理士協同組合	理 事 長
副 会 長	山 本 隆 英	京 都 パ ン 協 同 組 合	理 事 長	理 事	川向武徳*	京都ビルメンテナンス協同組合	副 理 事 長
副 会 長	勝 村 一 夫	京都全魚類卸協同組合	理 事 長	理 事	常 田 学*	京都府旅行業協同組合	理 事 長
副 会 長	山 田 容 永	京 都 友 禅 協 同 組 合	理 事 長	理 事	藤野祐司*	関西連合警備業協同組合	理 事 長
副 会 長	田茂井勇人	丹 後 織 物 工 業 組 合	理 事 長	理 事	松 井 武 司	東 山 企 業 組 合	代 表 理 事
副 会 長	房本伸也*	京 都 織 物 卸 商 業 組 合	理 事 長	理 事	酒 井 啓 吾	商 栄 企 業 組 合	理 事 長
専 務 理 事	沼 田 行 博	京都府中小企業団体中央会	常 勤	理 事	佐 藤 淳	都 企 業 組 合	専 務 理 事
理 事	門 谷 晴 雄	京都織物小売協同組合	代 表 理 事	理 事	瀬 戸 建 一	大 和 第 三 企 業 組 合	理 事 長
理 事	藤 井 浩 一	京鹿の子絞振興協同組合	理 事 長	理 事	豊 田 知 八	保津川遊船企業組合	代 表 理 事
理 事	市川純一郎*	京都工芸染匠協同組合	理 事 長	理 事	田 村 輝 男	京 染 卸 商 業 組 合	理 事 長
理 事	尾 崎 至 弘	丹後機械工業協同組合	理 事 長	理 事	横 山 長 尚	京都府菓子工業組合	代 表 理 事
理 事	山 田 孝	協同組合京都府金属プレス工業会	副 理 事 長	理 事	小 林 明 洋	京都府鍍金工業組合	顧 問 兼 理 事
理 事	出 口 幹 恭	協 同 組 合 日 東 協 力 会	理 事 長	理 事	城 谷 忠	京都府自動車整備商工組合	理 事 長
理 事	山 田 裕 彦	京都シール印刷工業協同組合	理 事 長	理 事	河 村 泰 三	京都府電機商業組合	理 事 長
理 事	木村智彦*	協同組合京都表装協会	理 事 長	理 事	小平真滋郎	西 陣 織 工 業 組 合	理 事 長
理 事	本 田 茂 俊	京都府味噌工業協同組合	理 事 長	理 事	赤 畠 貞 宏	京都府電気工事工業組合	理 事 長
理 事	吉 岡 浩 人	京都市食肉協同組合	理 事 長	理 事	富部啓人*	京都府繊維染色工業組合	理 事 長
理 事	土 井 健 資	京都府漬物協同組合	理 事 長	理 事	内藤一徳*	京都府印刷工業組合	理 事 長
理 事	長崎寿夫*	京都府水産流通協同組合連合会	代 表 理 事	理 事	岡本喜雅*	新京極商店街振興組合	理 事 長
理 事	村 上 一 博	京 都 左 官 協 同 組 合	理 事 長	理 事	森 下 康 弘	京 都 府 茶 協 同 組 合	理 事 長
理 事	岸 田 信 行	京都府瓦工事協同組合	理 事 長	理 事	幾 世 英 磨	宮津天橋立観光旅館協同組合	理 事 長
理 事	内 藤 克 敏	京都府電気工事工業協同組合	代 表 理 事	理 事	和田登美子	京都府中小企業女性中央会	会 長
理 事	井 上 準 二	京 都 土 木 協 同 組 合	代 表 理 事	理 事	新田祐樹*	京 都 青 年 中 央 会	会 長
理 事	田 原 利 晃	京都府建築工業協同組合	理 事 長	理 事	山 口 靖 弘	京都府中小企業団体中央会	事 務 局 長
理 事	仲 一 朗	京都管工機材商業協同組合	理 事 長	監 事	荒 木 泰 博	京都手描友禅協同組合	理 事 長
理 事	堀 井 誠 二	京 都 木 材 協 同 組 合	理 事 長	監 事	武 内 秀 介	京都量商工協同組合	理 事 長
理 事	鶴 田 哲 司	京都府電設資材卸業協同組合	理 事 長	監 事	蒲 昌 樹	商 栄 第 三 企 業 組 合	理 事
理 事	田 中 良 明	京 都 名 産 品 協 同 組 合	理 事 長	監 事	木村浩之*	京都駅近鉄名店街商店街振興組合	副 理 事 長
理 事	深 萱 信 也 *	京 都 府 花 商 協 同 組 合	理 事 長	監 事	多 田 知 史	合同会社 Business Departure	代 表 社 員

*新任

新任副会長 京都織物卸商業組合 理事長 房 本 伸 也 (敬称略)

令和8年度 組合永年勤続優良職員表彰受賞者のみなさま

このたびの受賞、
おめでとうございます

京都府繊維染色工業組合	石 田 ひさこ	京都パン協同組合	日 比 容 子
京都府瓦工事協同組合	長 崎 美 香	京都共済協同組合	筋 籠 尚 也
京都共済協同組合	藤 田 大	伏見銘酒協同組合	野 崎 恭 平
京都織物卸商業組合	栗 本 悠 平	協同組合日新電機協力会	遠 山 あゆさ
京都府自動車整備商工組合	石 倉 恵 美		
京都府公衆浴場業生活衛生同業組合	藤 原 裕 美		

(順不同・敬称略)

はじめに

デジタル技術が社会に浸透し、SNS等のプラットフォームやクラウドサービス等を含め、社会生活や企業活動等において、重要・不可欠な、いわば「社会基盤」としてのデジタル領域が拡大する中、人々の情報収集、コミュニケーション、消費行動や企業の経済活動に大きな変化が生じつつあります。またAIは爆発的に進化を続けており、生成AIで利用する大規模言語モデル（LLM）の進展とともに新たな技術も日々出現しており、技術変革の可能性が大きい分野となっています。

「社会基盤」としてのデジタルの浸透・拡大と動向

2025年はラジオ放送開始100年、通信自由化40年の節目であり、社会経済におけるデジタルの重要性が一段と高まっている。現代のデジタル状況は通信・放送だけでなく、生活、企業活動、行政を支える「社会基盤」として拡大している。生活面では、スマートフォンがインターネット接続端末の主流となり、2024年の利用率は全体で74.4%、60代でも78.8%に達した。LINEやSNS、動画配信、ニュース閲覧も幅広い世代に浸透し、情報収集やコミュニケーションの中心がインターネットへ移っている。一方で、ネット情報の信頼度は新聞・テレビより低く、利便性と信頼性の両立が課題である。買物や決済ではEC市場とキャッシュレス決済が拡大し、2024年のキャッシュレス決済比率は42.8%となった。企業活動では、クラウドサービス利用企業が80.6%に達し、メール、ファイル共有、会計・人事、スケジュール管理などが不可欠な業務基盤となっている。行政でもマイナンバーカードやe-Taxの利用が進み、手続きのオンライン化が拡大している。総じて、デジタルサービスは代替困難性や停止時の影響が大きく、生活・企業・行政の継続に欠かせない基盤となっている。

AIは生成AIや大規模言語モデルを中心に急速に進化し、海外ビッグテックやAIスタートアップが開発競争を主導している。推論モデル、低コストなオープンモデル、小規模モデル、AIEージェント、AIロボティクスなど応用領域も拡大している。日本は国際的には後れがあるが、日本語LLM開発や産学官の支援が進む。個人・企業の利用は増えている一方、使い方や必要性、リスク認識が課題である。

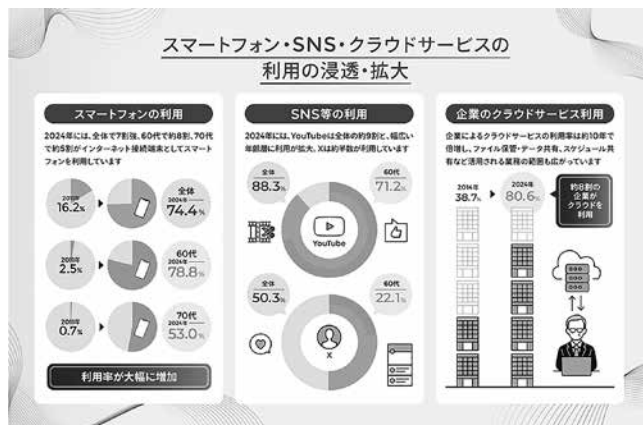


図1 デジタル利用の浸透・拡大

中小企業におけるデジタル化・DXの状況

中小企業のデジタル化・DXは、人手不足や賃上げ原資の確保に対応し、「稼ぐ力」を高めるための重要な取組とされている。現状では、紙や口頭中心の業務から、デジタルツールを使う段階へ移行した企業が多い一方、データ分析や業務改革、ビジネスモデル変革まで進む企業はまだ限られる。AIやITツールの活用は、労働投入量の最適化や業務効率化を通じて、労働生産性向上に寄与する可能性が高い。ただし、効果を出すには単なるツール導入では不十分であり、現場意見の反映、段階的導入、従業員教育、推進体制の整備、業務プロセスの見直しが必要である。デジタル化は、経営課題を解決し、付加価値を高めるための経営改革として進めることが重要である。

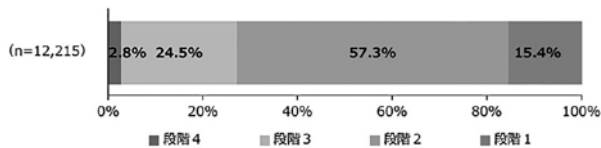


図2 デジタル化の取組段階

資料：（株）帝国データバンク「令和7年度中小企業の経営課題と事業活動に関する調査」

（注）デジタル化の取組段階については、以下のとおり。

段階4：デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態

段階3：デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態

段階2：アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態

段階1：紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

デジタル化・DX推進に向けた中央会の支援

このような中、行政や支援機関では中小企業組合を含めた中小企業のデジタル化・DX推進の支援を行っています。京都市においては補助金と専門家派遣をセットにしたデジタル化推進事業を継続的に実施しています。また、昨年度からはDXモデル構築の事業も実施しています。このような支援事業は福知山市や舞鶴市などでも実施されています。国もIT導入補助金をはじめとする支援事業でデジタル化を後押ししています。

中央会においては中小企業組合および組合員等に対してデジタル化の底上げを図るべく、昨年度から支援を強化しています。今年も「デジタル化・DX化伴走支援」として、専門家派遣を実施しています【相談無料・派遣回数最大5回程度】。

将来に向けた事業展開、業績向上、人材確保などもデジタルを活用しないと成り立たない時代になってきていることをご認識いただき、ぜひとも活用されることを期待します。

《専門家へのご相談の依頼は本会の組合担当者までお問合せ下さい》

京都府中小企業団体中央会 本部事務所 ☎ 075-708-3701

北部事務所 ☎ 0773-76-0759

Mail cd03@chuokai-kyoto.or.jp

参考文献一覧

総務省 令和7年版情報通信白書（ICT白書）、

経済産業省 令和7年版中小企業白書

ものづくり補助金活用事例を紹介

本事業は、本会が京都府地域事務局として革新的なものづくり・サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、試作品開発・設備投資等を支援するために実施いたしました。

今後、新たな試作開発や販路開拓に挑戦しようとする中小企業の皆様にとって参考となるよう、令和7年12月に取りまとめた成果事例集より本事業を紹介いたします。

※ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 成果事例集—京都府— より抜粋

「事業者の概要」

☆事業計画名 新たな焼き栗ペースト化工程導入による非対面型販売事業の立上げ

☆事業計画の概要 独自の高品質な食感を持つ焼き栗の、催事対面型販売の落ち込みを契機に、高品質・高生産性を実現する新たな焼き栗ペースト化製造工程を導入し、非対面型の企業間取引事業を立上げ、今後の売上拡大を目指す

☆事業者名 株式会社Hayanaru

☆代表者名 代表取締役 村田 能克

☆設立年月日 2016年12月

☆所在地 京都府京都市右京区西京極浜ノ本町69番地2
アブニールK 1階

☆電話 (075) 754-6562

☆FAX (075) 754-6572

☆URL <https://www.hayanaru.com>

☆E-mail (窓口) info@hayanaru.com

☆資本金 5,000千円

☆従業員数 8人

☆業種 食料品製造業

☆得意分野 独自の「圧力蒸し焼き製法」(無加水・高圧力)による、高糖度で剥きやすい焼き栗の製造および焼き栗の風味を損なわずに滑らかに加工するペースト製造

☆主要製品 焼き栗「栗吉(くりきち)」 焼き栗ペースト(モンブラン用、製菓用など) 焼き栗ムキ実(ホール、ブローケン) 焼き栗スイーツ(モンブランロール、焼き栗プリン、焼き栗きんとん等)



焼き栗



焼き栗ペースト

焼き栗スイーツ



「目的、取組のきっかけ」

◆「焼栗」への思い

料理人、パティシエの経歴を有し、栗に直接携わってきたものの、当時の栗の加工に、「栗のもつ本来の魅力を食品業界では活かしきれていない。」と疑問を抱き続けてきました。その疑問を出発点とした試行錯誤は、独自の「焼栗」製法にたどり着きました。多くの人が思い浮かべる「天津甘栗」とは一線を画すこの商品は、「和栗」を原料とし、独自の仕入れルートの開拓、製法の確立(特許取得済)により、当社ならではの看板商品となりました。栗自身の水分だけで高圧力をかけて蒸し焼きにすることで、焼き芋のようにほくほくとした柔らかい食感と、濃厚な甘みを引き出しているのが当社の「焼栗」の最大の特徴です。

◆「焼き栗ペースト」の差別化

創業以来、当社は百貨店や観光地の催事における対面販売を主力として順調に業績を伸ばしてきました。しかし、コロナ禍で催事が中止や延期により大幅な売上減に見舞われ、BtoCからの転換の必要性を認識しました。それと同時に、栗加工食品では栗の風味を活

かしきれず香料や添加物に頼っていることに不満を感じ、当社ならではの栗ペーストの開発に着手しました。

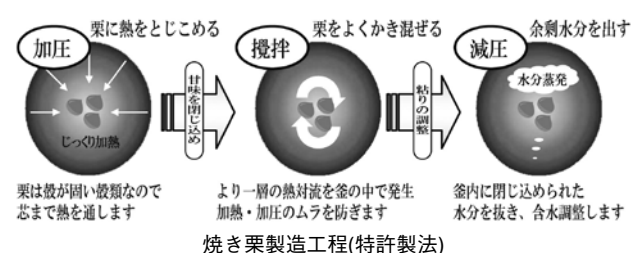
当社の「焼き栗ペースト」は、蒸し過程で風味が損なわれる他社製品と異なり、加圧蒸し焼きによる香ばしさと栗本来の風味が凝縮されており、無添加でも圧倒的な差別化ができています。製法に拘った「焼き栗ペースト」の量産化こそが、当社の次なる成長の鍵であると確信しました。



催事風景



焼き栗製造機



「取組内容」

◆増産体制に向けて

ペーストの量産化を目指す中で最大の課題は、職人の手作業に依存していた製造工程を機械化する中で、「生産能力の拡大」と「品質の安定化」を高い次元で両立させることでした。これまでの手作業では、一度に作れる量が限られる上に、ロットによって味や粘度に微妙なブレが生じてしまうのが悩みでした。

特に、「焼き栗ペースト」の特徴である水分が少なく粘度が高いため、袋詰めした後に真空パック用に手作業で平らに均す工程が必要です。これはスタッフにとって相当な重労働となっていました。そこで、原料の破碎から裏ごし、充填、包装、そして冷凍に至る一連の工程に専用設備を導入し、効率的な製造ラインを構築しました。まず、専用のフードミキサーで焼き栗を微細な粒子に破碎します。ここでは、焼き栗特有の香ばしさと風味を損なわないよう、粒度の均一化にこだわりました。さらにまろやかにするため、専門メーカーによる「ロール型裏ごし機」を導入しました。これにより、焼き栗を1mm以下のきめ細やかな粒子になめらかに裏ごしすることができ、従来の手作業では難しかった驚くほどの口どけの良さが実現しました。



工場風景

製造過程で発生する「割れ栗」などの規格外品も原料として有効活用できるため、歩留まりの向上とコストダウンにも大きく寄与しています。充填工程ではハンディ充填機を、平坦化には専用の「ならし装置」を導入し、最大のボトルネックとなっていた重労働を自動化しました。これにより、均一なパッケージングが可能となり、菓子工場などの BtoB取引で求められる厳しい品質基準をクリアできるようになりました。さらに、「急速冷凍機」で一気に凍結することで、焼き立ての風味と鮮度をそのまま封じ込め、長期保存も可能な体制を整えました。これらの設備導入により、手作業時代には1人日あたり25kgだった生産量の目標を大きく上回る120kg水準へと劇的に改善でき、同時に高品質な商品を提供することに成功しました。



攪拌機



均し機

「成果と今後の展開」

◆新商品開発に伴う品質の安定

本事業の成果は、単なる生産効率の向上にとどまらず、量産体制が整ったことで、大手菓子メーカーや問屋への安定供給が可能となり、事業構造そのものが大きく変わりました。当社では補助事業前は対面販売（BtoC）が売上の8割を占めていましたが、現在は卸売（BtoB）の比率が6割に達し、その過半をペースト製品が牽引するまでになりました。開発された「焼き栗ペースト」は、香料や着色料を使用せずとも栗本来の風味が濃厚であると高く評価されています。実際に、大手カフェチェーンのドリンク原料や、有名菓子メーカーの商品としての採用が視野に入ってきており、これまで「蒸し栗」が主流だった市場に「焼き栗」という新たな価値基準を提示することに成功しました。また、製造工程において、形が崩れた規格外の栗もペースト原料として有効活用できるため、フードロス削減という SDGsの観点からも大きな成果を上げています。これまで価値が見過ごされていた素材が、一級品の商材へと生まれ変わったのです。

◆ペースト加工技術の展開

当社では、今後の展望として、「ペーストを主役にした食文化の創造」を力強く掲げています。これまでではケーキの中身などの脇役だったペーストを、牛乳で割るだけの「飲むペースト」や、揚げてドーナツのように楽しむ「揚げるペースト」、かき氷のように削る「削るペースト」など、従来の製菓材料の枠を超えたユニークな商品へと進化させています。このペースト加工技術を農産物にも展開を検討しています。株式会社 Hayanaruを「素材の価値を最大化するペースト加工のプラットフォーム」へと成長させ、世界に通用するブランドを築き上げることが目標です。焼き栗から始まった挑戦は、日本の農産物の可能性を広げる大きなムーブメントになろうとしています。



焼き栗ペーストが見せる可能性

第23期京都青年中央会 役員・事業計画



CAP
KYOTO
Central
Association of
Professionals
京都青年中央会



第23期テーマ「結束は力なり」

京都青年中央会は新田祐樹会長のもと新体制をスタートしました。
変化の激しい時代にあって、業種や地域を越えたつながりは、青年部活動の大きな力となります。本会では、会員青年部が互いの知見や課題を共有し、学び、刺激し合える場を創出します。研修・交流・情報発信を通じて、各青年部の活性化と次代を担う人材の成長につながる事業を展開してまいります。



新田祐樹 会長

【第23期 京都青年中央会 役員一覧】

会 長	新田 祐樹	京都左官協同組合 青年部
副 会 長	芦田 将司	京都府造園協同組合 青年部
理 事	吉川 卓治	京都印刷工業組合 京都青年印刷人月曜会
理 事	昌原 克哉	京都府電気工事工業協同組合 青年部 Decks
理 事	中村 俊幸	京都府旅館ホテル生活衛生同業組合 青年部
理 事	西岡 建輔	丹後機械工業協同組合 青年部
理 事	吉本 雅彦	舞鶴水産流通協同組合 青年部 かれぶり会
理 事	開 亮馬	京都府電機商業組合 青年部
直 前 会 長	鳥見本恵一	舞鶴水産流通協同組合 青年部 かれぶり会
監 事	山添 宏明	京都府電気工事工業組合 青年部

【主な事業予定】

8月29日（土）第41回京都市市長杯争奪ボウリング大会

11月28日（土）青年部講習会・第2回CAPサミット

令和9年 2月 6日（土）新春懇談会

【会員青年部を募集中】

青年部活動の活性化や、他業種青年部との交流に関心のある組合青年部のご参加をお待ちしています。

お問い合わせ先：京都青年中央会事務局

TEL：075-708-3701

cap@chuokai-kyoto.or.jp

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

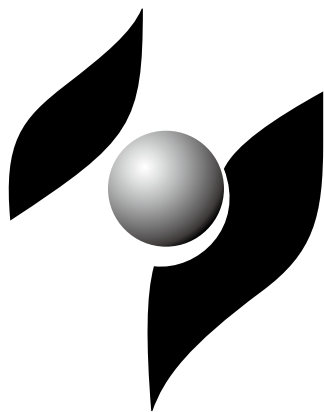
アイシーエル 検索

営業時間 9時～18時（土・日・祝日は休業）

	業界景況天気図	概況
全 体	4月 → 5月 ☀ ☀	ゴールデンウィークは国内外からの観光客で賑わい、観光関連産業や商店街を中心に活発な動きが見られた。飲食や土産物については堅調な売上となった一方で、物価上昇の影響から地元消費者の節約思考は依然として強く、日常利用型店舗は売上が伸び悩んだ。中東情勢の影響で、石油関連製品を中心に品薄や出荷制限・価格高騰等の事態が続いており、見通せない先行きに不安感は増している。
製造業	繊維工業 ☀ ☀	和装・洋装関連何れも低迷が続いている。ナフサ関連のシンナーや溶剤については、今のところ入荷は可能になっているが、余裕をみた希望量の確保は難しくなっており、加えて製品価格が倍以上に高騰している。そのような中でも、型製版価格を上げられていないのが現状である。
	出版・印刷 ☀ ☀	製本業・印刷物加工業では、益々資材が入荷しづらくなっている。取り扱う材料全てが品薄状態になっている。特に、セキスイ関連は受注すら受けてもらえない。その上、値上げが厳しい。
	4月 ☀ ↓ 5月 ☀	鉄鋼・金属 ☀ ☀
	一般機械等 ☀ ☀	金属プレス製品製造業では、雇用人数の回答にバラつきがあり、増加・不変・減少にそれぞれ33.3%と分かれる結果となった。また、中東情勢の影響で、溶剤やフィルムなどの副資材が品薄となり、入手困難になってきた。
	その他製造業 ☀ ☀	先月と比較して受注量は緩やかな改善傾向が見られ、一部業種では受注や生産活動に持ち直しの動きが感じられる。特に、半導体関連や一部設備投資関連においては、徐々に引き合いが戻りつつあるとの声も聞かれており、地域全体として景況感は底打ちから回復局面へ向かう兆しも見られる。一方で、中東情勢の長期化による影響が日に日に深刻化しており、石油由来製品を中心とした各種資材の価格高騰と供給不足が、製造現場へ大きな影響を与えている。
非製造業	卸 売 ☀ ☀	プラスチック製品製造業では、課題として、原材料高と回答した組合員がもっとも多く、次いで人件費高・採用難・製品単価安・技能者不足等が挙げられた。中東情勢の影響としては、PP・PE・PSの材料が入らなくなっており、政府の発言と実際の状況にかなり乖離があるように感じる。オレフィン系の調達状況は悪化しており、特に、梱包材や接着剤に入手困難なものが多数出てきているとの声が聞かれた。
	小 売 ☀ ☀	建設材料卸売業では、先月までの景況感から少し鈍化傾向にあるものの、未だ売上は前年比109%台を維持している。ただ、前年を上回る伸長ではあるものの、銅線素材を中心とした価格改定(値上げ)や中東情勢に端を発した品不足などの値上げ要素も多く、実力値では103%内外と思われる。価格転嫁については、メーカーを含む業界の取組みもあり一定の成果を見せている。
	4月 ☀ ↓ 5月 ☀	商店街 ☀ ☀
	サービス ☀ ☀	食肉小売業では、5月は牛肉・豚肉・鶏肉の相場高騰で仕入高をなかなか小売価格に転嫁出来ず、売上高が変わらない中、粗利率が低下し利益面が厳しい状況であった。さらに利益を悪化させている原因として、包装資材の値上げ要請があり、非常に経営的に厳しい状況が続きそうだ。
	建 設 ☀ ☀	5月の京都市中心部商店街は、引き続き国内外からの観光客で賑わいを見せた。大型連休期間中はもとより、連休後も人出が落ち込むことなく推移し、都心部の商店街では飲食・食料品・土産物を中心に堅調な売上が続いた。一方で、物価上昇の影響から地元消費者の節約志向は依然として強く、日常利用型店舗では客単価の伸び悩みも見られる。
運 輸 ☀ ☀	運 輸 ☀ ☀	自動車整備業では、中東情勢の影響で不透明な状況が続いており、エンジンオイル等の入手が困難とされている。近畿運輸局に相談窓口を設置されたり、経済産業省からも情報提供等の協力要請があるが、実状はまだ厳しい。
	運 輸 ☀ ☀	建築確認申請の長期化は続いており、加えて、中東情勢の影響による資材価格の変動や資材の入手困難が経営環境を圧迫している。仮需要による資材不足は、過去にコロナ禍などで経験してきた。情報発信の種類が飛躍的に拡大している現代においては、正確な情報による判断が益々求められる。「資材はあるのに不足している」という状況は冷静な行動により解消される。
運 輸 ☀ ☀	運 輸 ☀ ☀	道路旅客運送業では、5月に入り関東からの修学旅行専用新幹線が運行されるなど、桜のシーズンが終わっても観光貸し切りの業務は堅調に推移している。一般のタクシーも需要は堅調で、この調子で乗務員数の増員が実現すれば好成績を収められるかと期待していたところ、イラン情勢悪化から原油とそれに関連する資源確保が厳しくなったことで、各分野、特にタクシーの燃料にかかる経費が激増し、先行きの不透明感が増している。

☀ 快晴 DI値 40以上	☀ 晴れ 20~40未満	☁ 曇り 20未満~△20未満	☔ 小雨 △20~△40未満	☔ 雨 △40以上
---------------	--------------	-----------------	----------------	-----------

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

令和8年 夏の交通事故防止府民運動 実施要綱

運動の目的

広く府民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、府民による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図る。

運動スローガン

『 運転は 気配り 目くばり 思いやり 』

実施期間

令和8年7月21日（火）～ 7月30日（木）までの10日間

運動重点

- ◇ こどもと高齢者の交通事故防止
- ◇ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
- ◇ 飲酒運転・ながら運転の根絶



京都府交通対策協議会

登録はお済みですか？

京都府中央会メールマガジン



KCインフォメーション配信登録募集中！

京都府中央会では、施策情報をはじめ本会や関係機関等からのイベント情報等について、電子メールにより情報配信を行っています。組合員企業への情報提供にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい！

■配 信 日 月2回（15日・末日）

※但し、配信日が土・日・祝日の場合は、原則としてその前日に配信

■登録方法 京都府中央会ホームページ「メルマガ配信サービス」よりご登録下さい。

URL <https://www.chuokai-kyoto.or.jp/magazine/>

※ホームページの閲覧が困難な場合は、
本会までご連絡下さい。

■お問合せ 京都府中小企業団体中央会 総務情報課
☎ 075-708-3701



月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

7/2026 令和8年7月10日発行 通巻955号

編集・発行

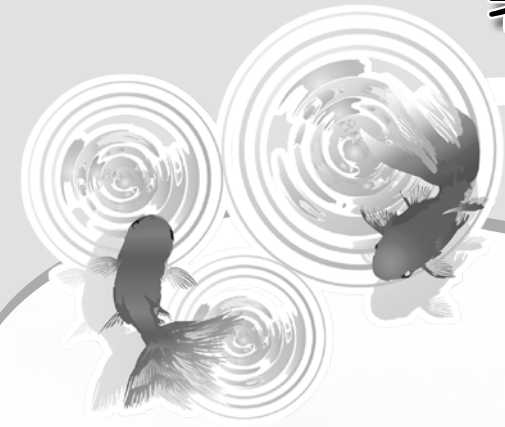
京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「京ゆば色」です。



暑中お見舞い 申し上げます

異業種29社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

代表理事 顧問

安 藤 源 行

代表理事 理事長

小 林 剛 一

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL <https://www.nissin.or.jp/>

大 和 企 業 組 合

理事長 大 嶋 喜 好

〒600-8216 京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地

TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921

URL <http://www.shinmachi.jp/> E-mail info@shinmati.jp

明 和 協 同 企 業 組 合

代表理事 増 井 俊 三

〒604-0036 京都市中京区二条通西洞院東入
正行寺町627番地

TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

生き残りのキーワードは"技術力アップ"

京都府プラスチック 協同組合

理事長 河 原 祐 己

〒613-0024 京都府久世郡久御山町森村東236番地

TEL 075-632-5584 FAX 075-632-5585

URL <https://www.kyopla.or.jp/> E-mail info.kyopla@ares.eonet.ne.jp

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



京都府仏具協同組合

理事長 田 中 雅 一

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る
サンプル京都ビル3階

TEL 075-341-2426 FAX 075-343-2850

URL <http://www.kyobutsugu.com/>

商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

京都府商店街振興組合連合会

理事長 上 田 照 雄

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

TEL 075-342-0301 FAX 075-342-0302 URL <http://www.syouren.or.jp/>

食の原点 魚食にあり 健康家族は魚食から!!

京都全魚類卸協同組合

理事長 勝 村 一 夫

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6067 FAX 075-311-8206

URL <https://zennaka.or.jp/> E-mail zennaka@mx5.mesh.ne.jp

京都パン協同組合

理事長 山 本 隆 英

〒601-8045 京都市南区東九条西明田町49番地
株式会社木下商店内

TEL 075-672-2380 FAX 075-672-2390

URL <https://kyoto-pan.jp/>

E-mail kyoto-pan@40net.co.jp

京都友禅協同組合

理事長 山 田 容 永

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四条町349番地

TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919

URL <https://kyo-yuzen.or.jp/>

E-mail info@kyo-yuzen.or.jp

丹後織物工業組合

理事長 田茂井 勇 人

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <https://tanko.or.jp/>

E-mail info@tanko.or.jp

西陣織工業組合

理事長 小 平 真滋郎

〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入

TEL 075-432-6131 FAX 075-414-1521

URL <http://www.nishijin.or.jp/>

E-mail info@nishijin.jp

暑中お見舞い 申し上げます

協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 山 岡 靖 尚

〒612-8443 京都市伏見区竹田藁屋町45番地 SOUBI.BLD. 2階
株式会社阪口製作所内

TEL 075-585-3402 FAX 075-585-3427

URL <https://www.kyoto-stamp.org/>

✉ secretariat@kyoto-stamp.org

京都府電設資材卸業協同組合

理事長 鶴 田 哲 司

〒600-8482 京都市下京区綾堀川町293-1 堀川通四条ビル2階

TEL 075-330-6888 FAX 075-330-6887

✉ kyodenzai@marble.ocn.ne.jp



協同組合日東協力会

理事長 出 口 幹 恭

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地

TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426

✉ kyoryokukai@nittoseiko.com

シール・ラベル・ステッカー あらゆる粘着製品に対応します。

京都シール印刷工業協同組合

理事長 山 田 裕 彦

〒604-8241 京都市中京区釜座通三条上ル釜座町11-11

京都釜座ビル3階

TEL 075-221-1374 FAX 075-221-1376



「道の駅」舞鶴港

とれとれ
センター

日本海側最大級の海鮮市場

舞鶴さかなセンター協同組合

理事長 藤 元 裕 泰

〒624-0946 京都府舞鶴市下福井905

TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950

URL <https://toretore.org/>

✉ info@toretore.org

京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松 井 信 五

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 FAX 075-253-0860

URL <https://kyosokyou.jp/>

✉ office@kyosokyou.jp

京都府水産流通協同組合連合会

代表理事 長 崎 寿 夫

〒624-0914 京都府舞鶴市字下安久1013番地

TEL 0773-75-3275 FAX 0773-75-5330



暑中お見舞い 申し上げます

安全で安心な屋根をお届けします。

京都府瓦工事協同組合

代表理事 岸 田 信 行

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地

TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002

URL <http://kyoto-kawara.jp/>

✉ kawara.k@circus.ocn.ne.jp

新たな付加価値創造を目指す



京都府印刷工業組合

理事長 内 藤 一 徳

〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地

TEL 075-312-0020 FAX 075-314-8692

URL <https://kyoinko.jp/>

京都府造園協同組合

理事長 小 島 裕 史

〒615-0904 京都市右京区梅津堤上町16番地

TEL 075-872-6286 FAX 075-872-3244

URL <http://www.kyoto-zouen.or.jp/>

✉ staff@green.email.ne.jp

「京とうふ」は、京都府豆腐油揚商工組合の登録商標です
(地域団体商標登録第5072947号)

京都府豆腐油揚商工組合

代表理事 東 田 和 久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2

TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055

URL <http://tofu.or.jp/>

✉ tofukumiai@tofu.or.jp

京都府味噌工業協同組合

理事長 本 田 茂 俊

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル小島町558番地

TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110

URL <https://www.kyomiso.com/>

花のパワーは無限大！

京 都 府 花 商 協 同 組 合

代表理事 深 萱 信 也

〒612-0002 京都市伏見区深草中川原町13

TEL 075-532-3987 FAX 075-532-3988

✉ hana-kumi@kics.gr.jp



関西連合警備業協同組合

kansai Security League

理事長 藤 野 祐 司

〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町1-1 竹田ビル2F

TEL 075-681-3999 FAX 075-681-5999

URL <https://www.kyoto-sl.com/> ✉ info@kyoto-sl.com

暑中お見舞い 申し上げます

あらゆるニーズにお応えするハイテク総合産地

丹後機械工業協同組合

理事長 尾 崎 至 弘

〒627-0042 京都府京丹後市峰山町長岡1620-1

TEL 0772-62-0263 FAX 0772-62-6176

URL <https://tango-tc.jp/>

✉ tanki@tango-tc.jp

なが——い、おつきあい。

 京都フィナンシャルグループ

京都銀行

頭取 安井 幹也

〒600-8652

京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地

TEL 075(361)2211

URL <https://www.kyotobank.co.jp/>



京都府鍍金工業組合

理事長 北 村 隆 幸

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34

TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529

URL <http://www.k-mekki.com/>

✉ office@k-mekki.com

京都府建築工業協同組合

理事長 田 原 利 晃

〒602-8139 京都市上京区葭屋町通下立売下る

丸屋町261番地の3

TEL 075-802-1281 FAX 075-812-3625

京左官® “伝統と革新”

京都左官協同組合

理事長 村 上 一 博

〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地

TEL 075-353-7335 FAX 075-353-7290

URL <http://www.kyotosakan.com/>

京都府遊技業協同組合

理事長 杉 本 潤 明

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地

TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220

URL <https://www.kyoyukyo.jp/>



京都府広告美術協同組合

理事長 市 原 秀 樹

〒604-8847 京都市中京区壬生西土居ノ内町20番地5ホンダビル3階

TEL 075-313-0800 FAX 075-313-0810

URL <https://www.kyokobi.jp/> ✉ kyokobi@smile.ocn.ne.jp

業務から生活全般までお役に立ちます

京都府柔道整復師協同組合

理事長 長 尾 淳 彦

〒615-0864 京都市右京区西京極新明町6番地

TEL 075-325-0420 FAX 075-325-0421

URL <https://www.miyako.or.jp/> ✉ k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp

暑中お見舞い 申し上げます

宇治管工事業協同組合

代表理事 山口 正 宏

京都府宇治市大久保町旦椋13-6

TEL 0774-48-1200 FAX 0774-48-1212

(株) 彩光 (株) 池田工業所 ナカショウ関西 (株)
(株) アイル機電 (有) 末廣設備工業 大伸工業 (株)
(株) 松山工建 S Y 設備工業 (株) ベーシック
順不同



みなさまのすぐとなりに
京都中央信用金庫がいます。

京都中央信用金庫

会 長 白 波 瀬 誠

理 事 長 植 村 幸 弘

本店／京都市下京区四条通烏丸西入ル
www.chushin.co.jp

清水焼の郷

清水焼団地協同組合

代表理事 西 村 嘉 浩

〒607-8322 京都市山科区川田清水焼団地町10番地2

TEL 075-581-6188 FAX 075-593-8120

URL <https://www.kiyomizuyaki.or.jp/>

✉ info@kiyomizuyaki.or.jp



理 事 長 大 前 卓 満

TAKUMA OMAE

事務局・株式会社アーバン内
京都市右京区西京極火打畑町2-5 〒615-0841
TEL(075)741-9001

京都中央市場青果卸売協同組合

理事長 金 森 勝 則

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6485 FAX 075-311-6407

URL <http://kyoto-seikakumiai.com/>

✉ seinaka@fancy.ocn.ne.jp

京の台所

京都錦市場商店街振興組合

理事長 初 田 信 行

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る

西大文字町609番地

TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

URL <https://www.kyoto-nishiki.or.jp/> ✉ nkof@bell.ocn.ne.jp

京都野菜卸売協同組合

理事長 西 尾 晶 彦

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535

URL <http://www.kyoyasai.or.jp/>

✉ info@kyoyasai.or.jp

— 京の水・京の自然とともに —



京都府環境整備事業協同組合

野村エコテック(株)	(株)ク	リ	ア	(株)F・Eサービス	(株)石丸浄水センター
おのえ(株)	(株)か	ん	と	(株)丹後衛生公社	(株)アクアテック
舞鶴厚生(株)	(株)環	境	開	(有)サニタリー京都	大西衛生(株)
南丹清生(株)	(株)ア	ク	ア	(株)クリーンサービス山城	(株)エルバイイー
日進浄化槽センター(株)	(有)フ	シ	ミ	(株)鶴賀清掃社	(有)池田清掃

〒600-8095 京都市下京区東洞院通綾小路下る扇酒屋町289番地 デ・リードビル401号室 TEL075-746-2830 FAX075-746-2950



暑中お見舞い 申し上げます

京都ポーター急配協同組合

代表理事 宇野賢志

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89番地

TEL 075-622-0230 FAX 075-622-0481

URL <https://k-porter.or.jp/> E-mail info@k-porter.or.jp



京都美術商協同組合

代表理事 善田喜征

〒605-0064 京都市東山区新門前通東大路西入梅本町263

TEL 075-551-1146 075-541-5580

E-mail info@kyobi.or.jp

コミュニティ・バンク京信

一人でも多くのお客さまの「喜びの声」につながる
温かい金融をめざしてまいります。

京都信用金庫

理事長

榎田隆之

〒600-8005

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地

TEL (075) 211-2111



「コミュニティ・バンク京信」は、京都信用金庫のブランドネームです。

京都の「室内装飾」をサポートする

京都室内装飾協同組合

理事長 白石典正

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12

TEL 075-315-7800 FAX 075-315-7801

URL <https://kyo-soushoku.jp/>

E-mail qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp

京都府建具商工業協同組合

理事長 徳田浩久

〒604-8871 京都市中京区壬生朱雀町27 朱雀ハイツ2階

TEL 075-841-4903 FAX 075-841-4935

URL <http://www.kyototategu.com/>

E-mail jim@kyototategu.com

京都浸染工業協同組合

理事長 松山健治

〒604-8225 京都市中京区西洞院通四条上ル
蟠螂山町481番地 京染会館内

TEL 075-255-0507

FAX 075-255-0507

おいしさにまごころ込めて 健康に願いを込めて

ふくし事業協同組合

代表理事 奥田貴之

〒620-0062 京都府福知山市和久市町46番地

TEL 0773-22-5009 FAX 0773-23-3477

URL <http://fukushi-kyushoku.or.jp/>

E-mail kyushoku-fukushi@sirius.ocn.ne.jp

京都弁護士協同組合

理事長 岡田一毅

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下る

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

URL <https://www.bengo.pro/> E-mail minnano@bengo.pro

暑中お見舞い 申し上げます



建築に関することなら何でもご相談下さい。

企業組合 一級建築士事務所

ひと・まち設計

代表理事 梅 山 宏

〒607-8411 京都市山科区御陵大津畑町43番地22タウンスホワイト1F

TEL 075-748-6550 FAX 075-748-6551

URL <http://www.hito-machi.jp/>

✉ hitomachi@hito-machi.jp

お客様に満足していただけるお店づくりを支援します。

京都市小売商総連合会

会長 河 合 孝 治

〒604-8241 京都市中京区三条通新町西入ル釜座町22番地
ストークビル三条烏丸2階

TEL 075-211-3837 FAX 075-708-2705

URL <https://kyoto-kourisho.com/>

✉ k.azuma@outlook.jp

京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山 岡 景一郎

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館 1階

(公財)京都府生活衛生営業指導センター内

TEL 075-661-6661 FAX 075-661-6662

安心・安全の街づくりをお手伝いしています。

一般社団法人京都府解体工事業協会

代表理事 寺 村 忠 士

〒612-0012 京都市伏見区深草一ノ坪町41パールハイツイナリ1036

TEL 075-641-3911 FAX 075-641-3912

✉ tadashi.terra@iris.eonet.ne.jp

印刷全般・製本・各種メディア関連デザイン



PRESS HOUSE

株式会社プレスハウス

〒605-0816 京都市東山区新宮川町松原下ル西御門町456

TEL 075 (531) 4101 FAX 075 (531) 4104

🌐 <https://presshouse.jp>

株式会社近鉄・都ホテルズ

ウェスティン都ホテル京都

専務取締役
総支配人

飯 田 保 之

〒605-0052 京都市東山区粟田口華頂町1 (三条けあげ)

TEL 075-771-7111 FAX 075-751-2490

URL <https://www.miyakohotels.ne.jp/westinkyoto/>

京の風情と現代的なデザインを散りばめたホテル

リーガロイヤルホテル京都

総支配人 中 谷 知 寿

〒600-8237 京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地

TEL 075-341-1121 FAX 075-341-3073

URL <https://www.rihga.co.jp/kyoto>

✉ kyoto-main@rihga.co.jp

トラックは生活と経済のライフライン

一般社団法人京都府トラック協会

会長 平 島 竜 二

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町48の3

TEL 075-671-3175(代) FAX 075-661-0062

URL <https://www.kyotruck.or.jp/> ✉ info1@kyotruck.or.jp